

外国語科学習指導略案(第2学年A組 男子7名, 女子21名)

令和元年7月12日(金) 3限
授業者: 津田真由美・瀧上紗也華

- 1 単元名: Presentation 1 将来の夢
- 2 本時のねらい: Unit 3 までに学んだ表現を使って、自分の将来の夢について5文以上の英文を書くことができる。
- 4 準備物: デジタル教科書、ワークシート
- 5 本時の学習過程 (第1時/全3時間)

生徒の学習活動及び発問・予想される生徒の反応	・留意点 ○評価【観点】(方法) ※手立て
<p>・佳奈のスピーチを聞き、概要を理解する。 T: (1) What's Kana's dream? S: Computer programmer T: (2) Why does she want to do that work? S: She likes to surf the Internet. She wants to make use of useful websites. T: (3) Why does she study really hard? S: To be a good programmer.</p>	<p>・リスニングの練習もかねて、最初は英文を見ずにスピーチを聞く。</p> <p>・書く活動で重要となる表現が使われている文が正しく聞き取れているかを中心に確認をする。</p> <p>※生徒の要望に応じて2回目のスピーチを流す。</p>
<p>めあて: 佳奈のスピーチを参考に自分の将来の夢について5文以上の英文を書こう!</p>	
<p>・書く内容を確認する。 T: 将来の夢についてどんな表現で書けますか。理由を述べるときに使える表現は何でしょう。</p>	<p>・不定詞を使うことでこの後の書く活動に必要な表現が書けることを確認する。</p>
<p>山場: 理由を述べるにはUnit 3で習った表現を使えば書きやすい。</p> <p style="margin-left: 40px;">不定詞を使えば様々な表現で理由を書くことができる。</p>	
<p>・自分の将来の夢について書く。 e. g.) I want to be a teacher. I have two reasons. First, I like to study many subjects. Second, I want to teach many things to children. So the job is great for me. To be a good teacher, I study very hard.</p> <p>・書き終わった生徒同士で書いたものを読み合い、間違いをチェックする。 S: toの後ろが動詞の原形になっていない。 a が抜けている。 スペルが間違っている。</p>	<p>・辞書は自由に使ってよいことにする。 ※机間指導をし、手が止まっている生徒に対して個別に支援をする。</p> <p>・他の生徒が書いたものを読むことで様々な表現に触れさせる。 ・間違いに気づくこと、その間違いを直すことでこれまでの学習内容の定着を図る。</p> <p>○将来の夢について、不定詞を用いて5文以上の英文で書くことができる。【外国語表現の能力】(ワークシート)</p>
<p><振り返り・まとめ></p> <p>・「～になりたい」「～することが好き」を表す表現を確認する。</p> <p>・自分の書いたものを読んでどんなことが書けたか、英語では書けなかったがさらにどんなことを表現したかったか書く。</p>	<p>・不定詞の確認をする。</p> <p>・さらにどんなことを表現したかったかを書くことで書く活動の意欲を促す。</p>

Presentation 1 My Future Dream

◎ Write at least 4 sentences about your future dream!!!

◎ どんな表現を使ったかな？

「私は～になりたい。」 _____

「私は～することが好きだ。」 _____

「良い～になるために、勉強します。」 _____

◎ さらにどんなことを表現したかったか書いてみよう。